

日 時 : 平成20年6月29日(日) 13:00 ~16:00 場 所: 涵徳亭(かんとくてい、小石川後楽園内)

出席者: 鈴木,西尾,佐藤,大井,市川,高木 計6名 欠席者: 蘭,富沢,田中,谷本,加藤 計5名 書記: 高木

議 題 : 1.新人歓迎会 2.双樹祭(双高の学際)他

議事に入る前に、鈴木支部長より挨拶と以下の報告があった。本部役員会・総会報告:5/25 ホテル高砂で開催され会長に小山恒雄氏が再任された。東京支部から鈴木支部長が副会長に、西尾、蘭の両副支部長および高木が理事に選任された。約40名の出席者 次回は「檜葉・広野支部(いわき含む)」で開催予定

議事1:「新学年幹事」について

学年幹事名簿:今年度学年幹事は各クラス5名以上を募ることでスタートしたが旧学年幹事応諾者と5名以上の推薦者名簿が出ていない。会則(会員中より若干名を総会におい支部長が依託する)の通り名簿に従い支部長より推薦者へ委託を行わなければならない。既に高18回(大井)・高20回(蘭)・高26回(加藤)は鈴木支部長名で委託を行っている。他の学年は会則の定めに従い学年幹事の委託を行う必要がある。

議事1:「新人歓迎会」と「案内状を何処まで出すか」について活発な意見交換が行われたが以下の内容を承認した。

1. 開催日時は予定通り8/17(日)12:30~16:00、「高44回卒以降を無料招待する、場所は涵徳亭(かんとくてい)、新人以外の会費;5,000円、約50名予測 2部は野球観戦(東京ドーム、自由参加)
2. 「新人歓迎会」の通知は学年幹事まで往復葉書で案内する。高44回卒以降は全員に往復葉書で招待状を出す。最終の発送名簿は幹事長が作成し、葉書文面と併せ大井副幹事長に郵送を依託する。費用に関しては領収書添付し会計(市川幹事)へ請求する。(参加者数は学年幹事の腕次第)
3. 市川会計幹事より年会費納入者リスト2部提出された(富澤監事、高木幹事長が保管)
4. 「新人歓迎会」予算(参加数50名として概算する)
 

1. 部屋代3室(40名部屋、17名部屋、17名部屋):	8,000.-
2. バイキング盛合せ他:	100,000.-(50人X2000円)
3. ビール(ボトル)&氷:	10,000.-
4. 持ち込み飲料(烏龍茶、お茶、酒、焼酎他):	50,000.-
5. <u>会より補助</u>	<u>70,000.-</u>

計 238,000.-

なお、涵徳亭(小石川後楽園)への申込は最終参加人数を把握した後に上記概算をベースに実行する。

議事2:野球部後援会寄付金に関して詳細報告があった。議論は色々あった。H19年度5万円、H20年度は5万円を振り込むことになった。H19年度は振込済み、今年度は請求書受領後に支払いをする。次年度は再審議する。

議事3:双樹祭は3年に1回開催され学園文化祭のようなもので各クラスおよび部会や同好会の紹介や出展がある7/6(日)開催。招待状が支部長に届いている。審議の結果、鈴木支部長が出席することに決まる(支障のない限り)。

議事4:新聞原稿8~9月始にまとめる。1.ゴルフ会(熊氏16回) 2.新年・総会 3.新支部長抱負(支部長) 4.会費値上げ(市川、会計年度1-12月) 5.新体制発足後の歩み(幹事長) 6.ホームページの紹介他

その他:ホームページの名称が「漢字」か「ひらがな」で議論再燃、大勢では「ひらがな」しかし「決」をとっていない。  
:会員増強に関して大井・市川氏より建設的な意見があった。陶芸家(小野田峰夫のHPあり、牛久在住)、佐藤秀夫氏もいる。新聞で「こんにちは欄」を設けて同窓生を紹介する等の案が出た。以上